



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2640



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

夢をかたちに

CONTENTS



2008-09 年度 R I 会長
李東建



ガバナー 勝野 露観

1. ガバナーメッセージ	1~3
2. ロータリー理解月間によせて	4
3. 新年を迎えて	5
4. 委員会活動	6~7
5. 新入会員紹介	8
6. ポールハリスフェロー・米山功労者(11月分)	9~10
7. ハイライトよねやま	11
8. ロータリー文庫	12
9. 出席報告(11月分)	13
10. 1月行事予定表	14

1月はロータリー理解推進月間
(Rotary Awareness Month)

2008-2009

1

NO.7



国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/katsuno/>



ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2640地区
ガバナー 勝野 露観

(I)古来より日本において正月を「一陽来復の月」と呼びまして、冬の陰気に充ちた寒気の中に、「一陽」の陽の気が再び戻ってくる月と見なしておりました。

つまり寒気と暗雲に満ちた冬の日々に一点の光明と陽気(春気)がさし戻って来ると言うのです。本年はまさしくこの言葉が当てはまる年であって欲しいものです。実際、我々の国は経済的にも政治的にも冷え切ってしまっておりまして、政局は暗雲の中にあり、将来が見えぬ時局になっております。昨年から本年にかけて、日本のみならず、世界中が大混乱に陥っていて、各国とも、「どの様に対処したら良いのか」という対策方法を、暗中模索の状態に於いて、必死に探し求めているのです。これは国だけで無く、中に住まう国民一人一人、そしてその集合体たる、あらゆる組織についても同様のことが言える。この状況は本年より来年にかけて、2～3年続くものと思われまます。経済活動に於いて、金融は人間の血液に当たりますので、その金融システムの混乱と崩壊は、経済活動の停滞と停止であり、引いては、我々の現実生活に多大なる甚大なる被害を与え、人間生存の命脈を継たれると云う大事件を引き起こすのであります。この如きグローバルな、大危機、大変動は未だかつて人類の体験したことのない大凶事であります。まるで大地震や大津波に襲われた如き状況であります。或は、金融システムや株の中に強烈な爆薬が秘められておって、それらが一切に突然大爆発を起こしたが如き様相であります。突然の急変による勃発でありますので、大多数の企業や政府はそれに対応し得てないのです。

昨年の今頃は、サブ・プライムの問題は既に問題視されておったのですが、まさか、ここ迄の大影響を、グローバルな形で、世界中のあらゆる国々に影響を及ぼすとは、如何なる、その道の専門家達も唯一人として、予見できておりませんでした。まさに、油断であったのです。油断大敵とは、まさに、今のこの状況を招いたことを言っておるのでしょうか。我々には、この暗雲を払う可く必死に努力しなければならないのですが、同時に何故「この如き大凶事を、世界中の人々が招き入れてしまったのか」と云う事に対して、我々はもっと真剣に考え、論議を尽くして、招入した原因を深く考察しなければなりません。

そもそも、この地上に存在する一切の存在は、一つの厳格な掟、即ち「因果律」に支配されております。「因果の律法」とは、すべての結果には、それが良かろう悪かろうと、「因って来る原因がある」と云う律法なのです。そして「縁」と云うものがあって、その招因たる因を

より増長させて成育させるのです。これを我々日本人は「因縁」と呼んできました。
この原因と縁を深く考察し思惟し、生じた結果を冷静に、客観的に、観察し省察する心の態度が、論議の根底に於て何よりも大切な態度であります。現実の遭遇しておる大問題をどの様に解決したら良いのかと真剣に考える際、考える主体たる我々の魂の在り方を先ず、考察しなければ、本当の解決には至らぬものです。以上の一連の思索によって、根本的に、先ず、私達の経済活動に対する従来からの態度を反省し、自己中心的な考え方、つまり、自分さえ良ければ良い、金さえ手に入れば最大の幸福であると考えていた価値観を見直す可き時に来ておるのでしょう。

我々人類は新しい幸福論を樹立す可き時期に来ておるのです。私達にとって「本当の幸福と、本当の生きがい」とは何なのか！？ 私達人間(老若男女に関係なし)は誰しも皆、幸福と生きがいを求めて、その生涯を生きておるのです。その求める目標と対象の如何によって結果として我々の眼前に、幸・不幸が示現して来るのです。しかし、この幸・不幸の受け止め方は人々それぞれによって相異しておって、魂のレベルによって違いますが、幸福と生きがいを求めて生きていると云う一点は皆同じでしょう。そもそも何を幸福と考え、何を不幸と考えるかは、心の問題であり、魂の問題であります。何を喜びと考え、何を悲しみと感ずるかは、感性のレベルの問題です。ただ唯の心にも、唯一間違いのない喜び幸福は、感動!と云う、魂の振れる程の感喜、歡喜を体験しているか否かであります。真の幸福、真の喜びの根源には、この感動という法悦にも似たものが存在するのです。物質的、肉体的幸福には、この感動は存在しません。人生の幸福を考え追求する際、この魂、心と云う精神的、倫理的側面と物質的、肉体的、経済的側面がうまくバランスを取れておる事がとても大切なのです。どちらかに片寄っても、いびつな幸福になってしまいます。そこには「虚しさと空虚」が必ず付きまといます。充実した幸福ではありません。バランス感覚が何よりも大事です。
東洋では、特に日本ではこれを「中道」と言っております。ロータリーは特にこの思考方法を重要視しております。「自利と利他をちゃんとバランスをとって考えなさい」と忠告しておるのです。昔から日本では「腹八分目」と云う金言がありまして、何事も腹一杯食べる事、楽しむ事は強く戒めておりました。また「事に淫する事勿れ!」即ち「熱中して欲望の度を越して、溺れてしまってはならぬ」と忠告してきたのです。即ち、良くも悪くも我を忘れてのぼせてしまっては駄目だと云う事なのです。これが中道の考え方であり、ロータリーの考え方なのです。そしてこの思考態度が本来の日本人の思考態度であり、且つ日本武士道の最も根幹を為す考え方でありました。私はこの考え方は日本民族の長い長い血のにじむ様な精進努力と体験の結果生まれてきたものであると考えております。そして、この考え方の素晴らしさと武士道を持つ日本民族の見事さをつくづくと思うのです。この如き老成した、練れた思考を持つ日本民族は、おそらく世界に於いて日本のみでありましょう。そしてロータリーもこの思考を目標にしておるのですから。我々、日本人のみが世界に於いて、ロータリーを理解する上で最も適切な人種であろうと考えるのです。アメリカを中心とするR Iはこの事をよくよく認識してもらいたいものです。同時に日本人は本来の素晴らしい日本人の魂、大和魂に戻

る可きであります。我々はもっと、もっと、誇りを持つ可きであります。先ず魂に力を付ける可きであります。そしてロータリーのその哲学の偉大さを感じ取って頂きたいのです。真のリーダー、真の指導者は多くの人々に勇気を与え生きる力を与え人々にパワーを与え、夢と希望を与える存在であります。

どうか皆さん！会員の皆さんに夢と希望を与える存在の会長・幹事さんであって頂きたいのです。皆さんの周囲に居る人々に生きる力と、パワーを与える存在であって下さい！そもそも真のプロとは如何なる逆境にあらうと人々から何を言われようと、悪しざまに言われようと、不遇の逆境にあらうと、ただ淡々と自己のなす可き事を、一途になし夢と理想を追い求めていく人の事であります。どうか残り半期、皆さんの年度をより良いものにする為に、頑張ってくださいように切に念願するものであります。

年頭に当たり、少しく切実な態度と心で、皆様に語り掛けさせて頂きました。新たな出発の月である正月は人間を尊厳なものにする雰囲気があるようであります。

(Ⅱ)各会長・幹事の皆さん方のお世話により、無事、公式訪問を終えることが出来ました。後半期の1月より、再度クラブ訪問を致したいと存じております。公式訪問の様に、皆様にご苦労をかけるつもりはありません。こちらから訪問をするクラブに連絡させて頂きますので、よろしくお願い致します。

(Ⅲ)後半の重点事項は

「研修リーダーの育成」であります。もろもろの事柄並に、クラブ運営に関する事柄について、皆様方と語り合う必要がありますので、「クラブ会長・幹事会議」を招集致したいと思っております。



ロータリー理解推進月間によせて



パストガバナー 三軒 久義

1月は「ロータリー理解推進月間」です。これは会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の方々にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間で、1988年1月に始まりました。

ロータリアンがロータリーのことを理解し、よく知る必要があるのは当然ですが、それにはどのような方法が良いのかについて、私の同期の斉藤二郎ガバナー（R I 代 2590 地区・横浜、川崎市）が当時のガバナー月信に書かれているのが、最も具体的で参考になると思っていますので、引用させていただきます。

ロータリーを学ぶための四つの方法が川崎西 R C の大先達・故田澤龍吉氏の「私の勉強法」に書いてあるそうです。1) 体で覚える法：週1回の例会はもとより、親睦会、奉仕活動、I M, 地区大会のほか、近隣クラブへのメーキャップなど、あらゆる機会に出席することは、ロータリアンの特権であり、ロータリーを知る最善の勉強法でもある。2) 文献による法：習いの最初はまず文献である。「The Rotarian」は英語が出来ないと無理、「手続要覧」は六法全書を読む感じでなじめず、結局純国産の「ロータリーの友」を毎月熟読するのが現実的です。

3) 先輩の話を聞く法：芸事やスポーツは初めに良い師匠に就くことが上達の早道と言われるが、ロータリーとて例外ではない。時間的に余裕のある、後進指導の熱意のある先輩にロータリーのことを聞く努力をする。4) 対話する法：多少ロータリーが判ってきてからだが、自分なりに感じ、考えたことを率直に先輩に向かって話す。

ロータリーとは何かという答えは、ロータリアンの数だけあると言われますが、その基礎は「ロータリーの綱領」であり、「奉仕の理想」である思いやりと助け合いの心をいかに実践するかによって決まると考えられます。昨今の食品偽装にロータリアンが関係する多くの会社がかかわっていることは誠に由々しきことで、ロータリー理解推進の逆を行くものです。少しでも「職業奉仕」を学んだロータリアンなら職業において偽装など出来ない筈です。このことから今ほどロータリアンの「ロータリー理解推進」を声高らかに叫ばずにはおられません。皆様のご賛同をお願い申し上げます。

次に、一般の人々にロータリーを知ってもらうというのは、現在 R I が強調している広報ですが、私はやはりロータリーは陰徳が大切で、広報のためのプログラムは邪道だと考えます。奉仕の理想に沿って行っている奉仕活動を世間が認めてくれるのが理想的でしょう。親切や奉仕はされる側に分らずにするのが原則で価値のあるものです。

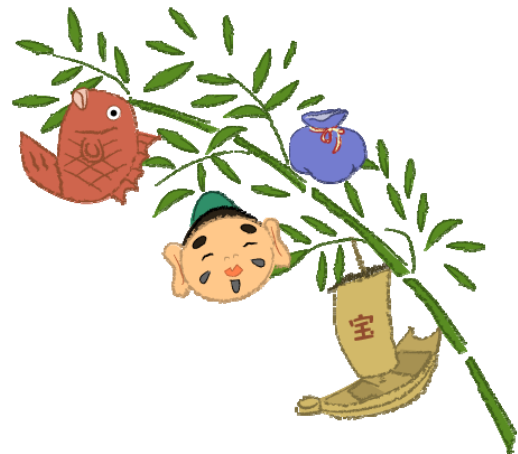


新春を迎えて



パストガバナー 月山 和男

2009 年新春を迎え、ロータリアンの皆様方に心からお祝いを申し上げます。昨年は世界的な金融不安にともなう景気の低迷や、地球温暖化にともなう地球環境の悪化による食糧危機、加えて地震や洪水による大災害の発生など誠に厳しい一年でありました。未開発地域を中心に貧しさの故に住む家なく、食べることも水を飲むことさえままならず、病魔に犯され多くの人々が亡くなり心傷める事多き年でありました。本年も先の見通しがつかない不透明の中での幕開けであります。Make Dreams Real の国際ローターのテーマのもと、世界のロータリアンが互いに力を合わせ、明るく不安なく過ごせる社会を取りもどすために努力しなければならないと存じます。喜寿に過ぎた私ではありますが、少しでも社会のためにお役に立てればと念ずる昨今です。本年も宜しく御鞭撻、御指導の程お願い申し上げます。



国際理解のためのワークショップ — 岬高校 —

国際ロータリー2640地区 米山記念奨学生社会貢献活動実施

第3日目 2008年11月20日(木)



創立30周年を迎えた岬高校への米山奨学生の社会貢献事業は第3日目です。1年生対象の国際理解の授業です。大阪府教育委員会から参事先生の来校です。これは元学校長から府教委に転勤された先生なればこそ来て頂けたと思います。米山奨学生の事も説明しながら授業に入りましたが私語で充満した教室で奨学生達は実に体当たりの

導入で次々と生徒達を自分の話題の中に引っ張り込み特に今年は奨学生達も考えて地図、写真、PCいろいろの道具を用意しての授業で寝ていた子も、化粧していた子も授業に入ってくるのは見事です
学友担当地区委員 河合 利晴



何玲 (堺中RC)

3回で、計6組の高校生と交流しました。最初、経験不足で、雰囲気がちよつと硬かったですが、2回目から自ら積極的に学生時代の経験

や日本についての感想を話し始め、とても楽しく交流できました。私は「興味をもって、いろいろ体験するのが大切である」と伝えました。時間が足りなく言いたいことを言いきれずに終了しました。この点について、残念だと思いますが、とてもいい体験でした。チャンスがあれば、ぜひもう一度行きたいと思います。



朴保善 (高師浜RC)

初めての日本の高校生との触れ合いは私にとって楽しい思い出になりました。母国の高校生とは違い、皆さん、真に自分のやりたいことが見つかることの出来る学校の環境づくりが羨ましかったです。そのような環境のせいか、生徒達は皆明るく、素敵な笑顔が印象に残りました。時間が短かった為、一人ひとりの学生ともっと深く接することは出来なかったですが、また、機会があれば日韓の文化等について相互理解出来たらうれしいと思いました。



陳建明 (堺泉ヶ丘RC)

岬高校に着いたとたん、学校を取り巻く美しい景色に魅了されました。学校の先生と生徒はこんなに美しい自然環境に恵まれて、幸せだなと思っていました。その後、生徒達とコミュニケーションをして楽しかったです。生徒達はちょっと腕白ですが、皆明るくて、素直で、しかも強い好奇心を持っていました。しかし、生徒達の中には経済的な理由から大学に進学せず就職を選ぶ生徒もいるという話を聞いてから急に気が重くなりました。中国ではこのような例は少なくないですが、世界有数の豊かな国としての日本にもこのようなことはあるとは夢にも思いませんでした。必ずしも恵まれているとはいえない家庭環境の中でも頑張っている生徒達がいると思うと、頭の中に残っている生徒たちの可愛い笑顔がよけいに印象に残ります。我々留学生の活動は彼らのため少しでも役に立てれば、と願っています。



姜美賢 (泉佐野RC)

日本に留学してから9年目。日本での生活や勉強以外になるべく多様な経験をしてきたと言える自信があるのだが、さすがに高校生達と過ごせる時間は何より楽しかった。短い時間だったが、これから未知の道に進む者として、夢とは何かとお互いに話し合った。「あなたの夢の箱に何が入っていますか？」という漠然とした質問に

楽しく答えてくれた皆さんに感謝!!



李璠 (堺フェニックスRC)

岬高校の学生さん達に再びお会いできてとても嬉しかったです。皆様が中国に関しての話に興味津々の様子を見てとても感動しました。今年はワークショップに参加するのが最後ですが、またいつかどこかで会える気がします。皆さんが元気であることを心から祈っております。

金美林 (貝塚コスモスRC) 高校生と中国、私と日本がより近くなりました。

日本文化とは異なるいろいろな中国文化を紹介するときの高校生の歓声、驚きなどを目撃して感動しました。交流を通して私と日本、高校生と中国がより近くなったような気がします。世界平和という大きなことも、このような小さな身近なことからは始まるものではないでしょうか。



国際理解のためのワークショップ — 岬高校 —

国際ロータリー2640地区 米山記念奨学生社会貢献活動実施

第4日目 2008年11月27日 (木)



米山記念奨学委員会 社会奉仕貢献活動最終報告

10月・11月中の4日間を掛けて、大阪府立岬高校で行われた米山記念奨学生22人の特別授業・社会奉仕貢献活動は昨年同様、教育界や高校に大変高い評価を戴き、地域に波紋が広がっています。米山奨学生の素晴らしい大学研究分野の内容ならびに日本語力で「高校生が目を輝かす授業」に感動の連続でした。RI2640地区での世話クラブの皆様・カウンセラーの皆様のお蔭と改めて感謝申し上げ、米山奨学生がロータリアンの皆様の寄付金で支給された奨学金への感謝の気持が、この社会奉仕貢献活動への熱意に現れていると実感しております。次年度は和歌山方面からの要望も既に有り、引き続き可能な限り地域への米山奨学生の社会奉仕貢献を行いたいと存じます。関係各位に深く御礼申し上げます。

地区米山記念奨学委員長 米田眞理子



白艶花 (和歌山南RC)

真面目な学生さんと交流して、楽しかったです。学生さん達の夢を実現出来ることを祈ります。

孟哲男 (堺北西南西RC)

日本の高校生と初めての交流です。生徒「いろいろ」でしたが、性格や礼儀などは中国の高校生と差異がないことを実感しました。皆さんは他国の文化や現状に興味津々で、よく聞いてくれました。知ろうとする力が「勉強の力」ではないでしょうか。

日本には、夢・理想を持たない若者が増えてきました(いわゆる「希望格差」)。岬高校にもそういう学生がいるようです。勉強の意欲を失った理由はあるはずで、それが疑問に残ります(問題は、学歴社会現状を知る生徒達が努力しても無駄だと思っていたのか、ゆとり教育の結末なのか、それとも親のせいかな。)



孟繁阳 (河内長野RC)

今日は日本人の高校生たちと楽しい1日を過ごしました。本当に良かったです。最初は少し緊張しましたが、段々慣れてきました。自信のない子や、勉強に興味のない子は何人か居ましたが、徐々に僕が教えていることに興味を生じるようになりました。本当に嬉しかったです。



李璠 (堺フェニックスRC)

徐幼恩 (堺西RC)

岬高校の高校生との半日しかない交流なのに、自分の高校時代に戻ったような気がして、すごく楽しかったです。みんなすごく素直でかわいい生徒でした。一つの組に15分間だけではなく、もっと余裕な時間を作って、より深く話し合えば、いいなあと思います。もし来年また機会があれば、ぜひ参加させて下さい。



金美林 (貝塚コスモスRC)



◀ 国際ロータリー2640地区 米山記念奨学委員会 ▶

新入会員紹介

11 月



さかした しんいち
坂下 真一
所属クラブ：和泉南RC
職業分類：繊維加工
生年月日：1957年9月28日



なかむら あきら
中村 明
所属クラブ：河内長野東RC
職業分類：花販売
生年月日：1949年2月17日



いそゆう まゆこ
磯遊 真由子
所属クラブ：河内長野東RC
職業分類：医療コンサルタント
生年月日：1975年7月12日



おおむら みつる
大村 充
所属クラブ：太子RC
職業分類：デザイン
生年月日：1960年2月20日



はしもと たつや
橋本 竜也
所属クラブ：太子RC
職業分類：造園
生年月日：1964年11月16日



きむら わたる
木村 亘
所属クラブ：和歌山RC
職業分類：住宅製造販売
生年月日：1968年10月23日



すずき まさる
鈴木 勝
所属クラブ：和歌山RC
職業分類：学習塾
生年月日：1954年5月3日



なかの ただし
中野 匡
所属クラブ：和歌山南RC
職業分類：泌尿器科医
生年月日：1965年2月24日



きたしば まさあき
北芝 昌明
所属クラブ：和歌山南RC
職業分類：焼肉しゃぶしゃぶ
生年月日：1964年7月15日

PHF・ベネファクター（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
家本 欣明		有田2000	柴田 勝久		松原中
井関 功		藤井寺しゅら	山村 昌康		大阪金剛
大岡 四郎	3	海南	長山 正		堺おおいずみ
加藤 正彦	1	海南	前原 聰		堺清陵
川上 武	3	海南	水内 重二		堺清陵
川村 仁志	1	海南	瀬川 勉	3	堺清陵
林 典夫	2	海南	木下 真人	3	新宮
近藤 本淳		高野山	大木 誠治		田辺

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
細川 幸三	1	御坊東	山岸 彌平	2	泉佐野
萱野 忠重	4	橋本	番匠谷 光晴	1	関西国際空港
松本 公望	1	橋本	向井 新	5	関西国際空港
前田 米藏	5	橋本	中野 和子	3	関西国際空港
森本 和洋	1	橋本	横河 僖治	4	関西国際空港
奥村 浩章	4	橋本	辰己 明	4	河内長野
曾和 正	3	橋本	土生 裕史	1	河内長野東
内山 昭	2	岩出	近藤 大玄	2	高野山

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
服部 和生	1	泉佐野	武内 宗隆	4	那智勝浦
泉 實	3	泉佐野	山村 昌康	1	大阪金剛
南 慎一	5	泉佐野	中田 佐和彦	12	堺
中林 直茂	5	泉佐野	大澤 徳平	10	堺
大野 浩	4	泉佐野	米田 喜重郎	10	堺
音田 篤	19	泉佐野	池中 徳治	8	堺南
佐藤 憲成	3	泉佐野	坂口 富茂	3	田辺はまゆう
庄司 基公	2	泉佐野			



ハイライトよねやま 106号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

++ 今月のトピックス ++



2008年12月12日発行

1. 寄付金速報 — 今月も前年同期比減 —
2. 実りを挙げつつある「往復切符」 — ロータリー研究会で板橋理事長が報告
3. 生前の目標額 1,000 万円を達成
4. 国内 28 番目の学友会が設立 — 第 2830 地区 —
5. クリスマスの思い出 — 第 2580 地区米山学友からのメール —
6. 訃報 前理事 佐藤二郎氏 (第 2820 地区) 逝去

【重要なお知らせ】確定申告用領収書の発送について

【お知らせ】年末年始休業について

文庫通信 (256号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報源

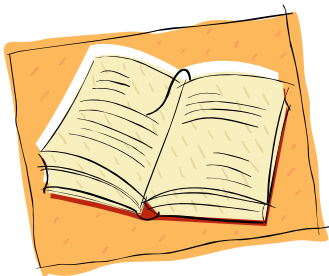
- ◎「ロータリー入門書 2008～2009年度版」 前原勝樹・重田政信 2008 195p
[申込先：北斗企画 TEL(03)3811-4350]
- ◎「ロータリー情報集」 熊本グリーンR.C. 2008 388p
[申込先：熊本グリーンR.C. TEL(096)354-4521]
- ◎「ROTARY 世界と日本」 ロータリーの友 2008 15p
[申込先：ロータリーの友 TEL(03)3436-6651]
- ◎「素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝(1)」 戸田孝 2006 207p
[申込先：八尾R.C. TEL(072)991-2129]
- ◎「純ちゃんのコーナー(ロータリー3分間情報) PartVII」 深川純一 2008 32p
[申込先：伊丹R.C. TEL(072)773-1375]
- ◎「ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)」 成川守彦 (D.2640月信) 2008 4p
- ◎「職業奉仕はロータリーの原点!!」 道下俊一 (D.2500月信) 2008 5p
- ◎「職業奉仕と出前授業」 畑田耕一 (D.2660月信) 2008 3p
- ◎「職業奉仕について(ガバナーメッセージ)」 勝野露観 (D.2640月信) 2008 3p
- ◎「ロータリーの職業倫理訓逐条解説(1)～(6)」 青木伸翁 (D.2770月信 7-12月)
2008 6p
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>



開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日

第2640地区 出席報告 (2008年11月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率
	08.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計					08.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計			
有田	36	36	0	0	0	0	4	89.00	89.30	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	95.00	95.00
有田南	33	33	0	0	0	0	4	98.27	97.11	りんくう泉佐野	27	28	0	2	0	1	4	78.14	76.32
有田2000	16	15	0	0	0	1	4	86.67	83.40	堺	79	80	0	2	0	1	4	83.61	87.38
藤井寺しゅら	16	15	0	0	1	1	4	90.00	91.00	堺東	32	34	0	2	0	0	4	98.33	98.20
御坊	53	53	0	1	0	1	4	88.04	92.01	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	63.23	72.32
御坊東	20	20	0	0	0	0	4	83.75	86.75	堺泉ヶ丘	20	21	0	1	0	0	4	95.24	96.32
御坊南	28	29	0	1	0	0	4	84.26	85.00	堺北	36	38	0	2	0	0	4	78.90	79.81
羽曳野	27	28	0	4	0	3	4	84.78	88.57	堺南	33	32	0	0	0	1	3	78.17	83.84
羽衣	22	22	0	0	0	0	4	92.04	91.33	堺中	26	28	0	2	0	0	4	75.95	71.08
阪南	13	13	0	0	0	0	3	100	99.43	堺西	22	23	0	1	0	0	4	82.35	82.74
橋本	54	55	0	1	0	0	4	91.15	91.50	堺おおいずみ	30	31	0	1	0	0	4	85.48	84.68
橋本紀ノ川	20	20	0	1	0	1	4	90.00	89.80	堺フェニクス	22	23	1	1	0	0	4	76.20	76.91
岩出	28	28	0	0	0	0	4	87.50	92.27	堺清陵	24	24	0	0	0	0	4	98.81	95.51
和泉	39	41	0	2	0	0	4	83.34	86.31	堺泉北	10	10	0	0	0	0	4	89.29	86.54
和泉南	33	34	1	1	0	0	4	66.50	65.37	堺東南	12	13	0	2	1	1	4	81.59	86.02
泉大津	50	51	0	1	0	0	4	66.85	77.86	泉南	18	19	0	1	0	0	4	88.24	88.08
泉佐野	37	37	0	1	0	1	4	90.83	88.84	新宮	57	58	0	2	0	1	4	81.03	85.81
海南	45	44	0	0	0	1	4	66.48	70.68	白浜	15	15	0	0	0	0	4	85.03	93.32
海南東	68	67	0	0	0	1	2	80.30	80.43	忠岡	13	13	0	0	0	0	4	50.00	61.64
海南西	22	22	0	0	0	0	4	81.11	85.27	太子	9	12	2	3	0	0	2	70.38	81.36
貝塚	19	18	0	0	0	1	4	97.06	94.69	高石	29	29	0	0	0	0	4	77.98	71.61
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	4	89.29	87.62	高師浜	20	20	0	0	0	0	4	89.47	86.32
関西国際空港	32	32	0	0	0	0	4	70.97	68.73	田辺	87	86	0	0	1	1	4	86.47	88.59
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	77.90	79.50	田辺はまゆう	36	38	0	2	0	0	4	78.29	76.83
河内長野東	27	30	2	3	0	0	4	81.53	85.36	田辺東	50	49	0	0	0	1	4	81.38	85.03
岸和田	51	47	0	1	2	5	4	78.98	79.78	富田林	34	34	0	0	0	0	4	79.81	82.78
岸和田東	54	54	0	1	0	1	4	95.31	93.72	富田林南	21	21	0	0	0	0	4	78.95	79.49
岸和田北	27	27	0	0	0	0	4	100	100	和歌山	75	77	2	3	0	1	4	87.26	86.72
岸和田南	21	22	0	1	0	0	4	96.59	94.23	和歌山アゼリア	42	43	0	1	0	0	2	84.88	85.67
粉河	19	19	0	0	0	0	4	93.42	96.39	和歌山東	55	56	0	1	0	0	4	98.93	99.16
高野山	22	23	0	1	0	0	4	93.75	95.10	和歌山城南	38	39	0	2	0	1	4	93.57	91.57
串本	9	10	0	2	0	1	4	67.50	70.96	和歌山北	49	50	0	1	0	0	2	72.34	74.68
松原	36	36	0	0	0	0	4	79.35	88.48	和歌山南	86	88	2	3	0	1	4	83.62	87.63
松原中	25	25	0	2	2	2	4	78.73	76.30	和歌山中	28	28	0	0	0	0	4	90.48	81.90
美原	26	26	0	1	0	1	4	92.70	88.30	和歌山西	22	22	0	0	0	0	4	95.45	95.45
那智勝浦	20	21	0	1	0	0	4	73.75	74.87	和歌山東南	37	41	0	4	0	0	4	87.18	89.05
大阪金剛	29	30	0	1	0	0	4	95.00	87.09										

クラブ	7月1日クラブ会員数				11月末クラブ会員数				11月平均出席率	入会		退会	
	男性	2217	女性	128	男性	2248	女性	133		11月	累計	11月	累計
73	2345				2381				83.29	10	67	13	43

1 月 ローター理解推進月間 (Rotary Awareness Month)

1日	(木)	ガバナー事務所年末年始休暇	
2日	(金)	↓	
3日	(土)		
4日	(日)		
5日	(月)		
6日	(火)		
7日	(水)		
8日	(木)		
9日	(金)		
10日	(土)	第4回諮問委員会並びにGE壮行会	ホテルグランヴィア和歌山
11日	(日)		
12日	(月)		
13日	(火)		
14日	(水)		
15日	(木)		
16日	(金)		
17日	(土)		
18日	(日)	米山奨学生選考試験 国際協議会 米国カリフォルニア州サンディエゴ	テクスピア大阪
19日	(月)	↓	
20日	(火)	↓	
21日	(水)	↓	
22日	(木)	↓	
23日	(金)	↓	
24日	(土)	↓ 第3回財団奨学生オリエンテーション 岸和田北RC創立20周年記念式典 第2回ライラキーマン会議	テクスピア大阪 全日空ゲートタワーホテル ガバナー事務所
25日	(日)	↓ IM2組 ローターアクト4地区情報交換交流会	金屋文化保健センター 2650地区
26日	(月)		
27日	(火)		
28日	(水)		
29日	(木)		
30日	(金)		
31日	(土)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/katsuno/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 桃田 隆彦

事務職員 山本千恵子 平田有紀子